Press Release

関係者各位

印刷画像検査を刷新:

EyeC社が、Labelexpo Europe 2025 にてAI搭載インライン検査およびコンパクトなエントリーレベルソリューションを発表

ドイツ・ハンブルク、2025年6月4日 – アートワーク検証および印刷画像検査システムのグローバルプロバイダーである EyeC社は、2025年9月16日から19日までバルセロナで開催される Labelexpo Europe 2025 において、自動印刷画像検査の革新的なソリューションを発表します。
来場者は、ブース5B11にて、印刷生産のあらゆる段階における品質管理を支援する多彩な製品ポートフォリオを体験することができます。特に、人工知能分野での最新開発と、新しい EyeC Proofiler Graphic に焦点を当てた展示を行います。

ブース5B11において、EyeCはProofRunnerライン全体に向けた新しいAI搭載機能を発表します。画像コンテンツに基づく高度なAI不良分類により、関連する欠陥をこれまで以上に正確に検出・分類・フィルタリングできると同時に、検査速度の向上と誤検知の低減を実現します。新しいAI技術は、機械メーカーROTOCON社製「ECOLINE RSH 340」に搭載された EyeC ProofRunner Web HighLight にてライブでご覧いただけます。この高性能システムは、最大1,700mmのウェブ幅でも、ラベルや軟包装に対する超高速かつ高精度な100%インライン印刷検査を可能にします。EyeCは、人工知能の統合によってインライン品質管理がいかに新たな段階へ進化するかを、実演を通じてお届けします。

新製品発表：Proofiler Graphic

改良版 Proofiler Graphic により、EyeC はプリプレス検査向けの実績あるソリューションの最新バージョンを発表します。この独立型システムは SaaS ベースで構築されており、印刷用ファイルやステップアンドリピートファイルを承認済みアートワークと照合することで、アートワークの校正が可能です。グラフィックアーツ業界およびパッケージ生産の要件に特化して開発されており、検査速度の向上と操作性の大幅な改善を実現しています。さらに、Esko Automation Engine ワークフローへの統合や HYBRID ソフトウェアとの連携により、校正プロセスを完全に自動化することも可能です。これにより Proofiler Graphic は、ラベルやパッケージ印刷における高度な品質保証プロセスに最適なソリューションとなっています。

For more information: www.EyeC.com

エントリーモデルを刷新：Proofiler 400 DT

EyeC Proofiler 400 DTは、特に注目すべき新製品です。スキャナーベースの Proofiler製品ラインの一部として位置づけられるこのコンパクトなデモシステムは、信頼性や検査品質を損なうことなく、自動サンプル検査の導入を検討する中小企業を主な対象としています。本システムにより、顧客は実用的かつコスト効率の高い形で、プロフェッショナルな印刷画像検査にアクセスできるようになり、EyeC の製品ラインアップはエントリーレベル市場へと拡大します。

Image

高解像度画像は以下のリンクからダウンロードいただけます：

https://ftp.eyec.de/public/folder/7aTEVtOzd0e6Q9aTWOLGpw/EyeC%20Press%20Releases

EyeC社について

2002年に設立されたEyeC GmbHは、高速・高精度かつ使いやすいアートワークおよび印刷検査システムを提供しています。EyeCは、市場において唯一、最初のアートワークファイルから完成した印刷物に至るまで、製造プロセス全体にわたって製品品質を保証できるプロバイダーです。EyeCの製品は、ラベル、紙器、添付文書、軟包装などの印刷品質に対してユーザーに100%の信頼を提供し、その結果、クレームやリコールの最小化、生産コストの削減、品質検査の最適化を実現しています。現在、世界中の製薬会社、印刷会社、ブランド品メーカーで3,000台以上のEyeC検査システムが使用されており、本社ハンブルクでは70名以上を雇用。さらに、100か国以上で国際的な販売パートナー網を展開しています。

お問合せ先

株式会社クロスリンク・パシフィック info@crosslinkpacific.co.jp